

ダイコンヴ

IBM 標準フォーマットのフロッピーを Windows 上で扱うツールです



(有)イーディーソフト

ダイコンヴX/X Lについて

汎用機やオフコンで使用するフロッピーは IBM 標準形式でフォーマットされています。これに対して、Windows で使用するフロッピーは DOS 形式のフォーマットです。

このように双方のフォーマット形式が異なるため、単に相手側のフロッピーをドライブに入れただけではデータの読み書きができません。また、データの表現方法も異なります。

ダイコンヴはこの違いを Windows 側で吸収し、Windows が動作するパソコン上で IBM 標準形式のフロッピーを読み書きする機能を提供します。

ダイコンヴXとダイコンヴX Lは動作するOSが異なるだけで機能は同じです。

動作環境

パソコン：CPU 266M 以上の DOS/V 機で、3.5 インチ 3 モード FDD を内蔵している機種。

動作OS

- ・ダイコンヴX L：Windows95/98/ME
- ・ダイコンヴX：WindowsNT/2000/XP

上記の条件を満たしていてもプログラムの性質上、一部の機種では動作しない場合があります。

主な機能

フロッピーディスクのフォーマット

- ・市販の DOS/V 用 3.5 インチ 2HD フロッピーディスクを IBM 標準形式でフォーマット
- ・ボリューム ID の指定
- ・オーナーの指定

フロッピーディスクのデータを読み込む

- ・IBM 標準形式のフロッピーデータをパソコンに読み込みデータを変換する
- ・Windows 側ファイル名の自動作成

データをFDに書き込む

- ・パソコンで作成されたデータを変換し IBM 標準形式でフロッピーに書き出す
- ・IBM 側ファイル名の自動作成

その他

- ・FD 上の各ファイル情報の取得
- ・自動マルチボリューム対応
- ・IBM フロッピーのコピー作成

DLLの利用

ダイコンヴX/XLは主な機能に挙げたように通常利用するには十分な機能を持っています。しかし、さらに細かい制御が必要な場合は、VBやDelphiのプログラムからDLL内の関数をコールすることによりフロッピーディスクにセクター単位でアクセスすることなどが可能になります。

ダイコンブXとダイコンブXLではDLLのファイル名を共通にしてあります。

DICONVX.DLL

内容は若干異なりますが、アプリケーション開発時にコールするDLL内の関数名は同じです。したがってWindows9x/ME用に開発したDICONVX.DLLを使用するプログラムはダイコンブXがインストールされているWindowsNT/2000/XPマシンで動作させることができます。もちろん逆も可能です。

DLL内の関数名と機能

- ・Open_DiconvX：ドライバ類のオープン
- ・Close_DiconvX：ドライバ類のクローズ
- ・DiskFormatEx：3.5インチフロッピーディスクをIBM標準形式でフォーマットする
- ・SetId_Owner：ボリュームIDとオーナーを設定する
- ・CheckDisk：フロッピーディスクの種類を調べる
- ・Fdd_Stop：ドライブのモータを停止する
- ・ReadIbmFileEx：フロッピーディスク上の指定したファイルを読み込んでデータ変換する
- ・ReadFmSector：フロッピーディスクのFMフォーマットセクターのデータを読み込む
- ・ReadMfmSector：フロッピーディスクのMFMフォーマットセクターのデータを読み込む
- ・GetIbmFileNames：フロッピーディスク上のファイル名を読み込む
- ・GetIbmVolInfo：フロッピーディスクのボリューム情報を読み込む
- ・GetIbmFileInfos：フロッピーディスク上の各ファイル情報を読み込む
- ・WriteWinFileEx：ハードディスクにあるファイルをデータ変換しフロッピーに書き出す

- ・ WriteFmSector : フロッピーディスクの FM フォーマットセクターにデータを書き込む
- ・ WriteMfmSector : フロッピーディスクの MFM フォーマットセクターにデータを書き込む
- ・ MfmLogicalFormat0 : Mfm 領域 (データ領域) の内容を初期化する
- ・ FmLogicalFormat : Fm 領域 (ラベル領域) の内容を初期化し , Volume ID, Owner を設定する

具体的な呼び出し方法については、付属のサンプルソースを参考にしてください。

トライアル版のインストールとダイコンヴの実行

DICONVX1xxT.EXE または DICONXL1xxT.EXE を実行すると、指定したフォルダにインストールに必要なファイルが解凍されます。(xx はダウンロードしたバージョンにより異なります)

インストールとアンインストール

- ・ 解凍されたファイルの Setup.exe を実行すればインストールすることができます。
 - ・ アンインストールは「アプリケーションの追加と削除」から実行してください。
- インストールしたフォルダに Setup.exe がコピーされますが、このファイルを削除するとアンインストールができなくなるので注意してください。**

ダイコンヴの実行

- ・ ダイコンヴを実行するにはデスクトップのアイコンをダブルクリックします。

起動直後に「不明の FDC です」というエラーメッセージが出た場合はそのパソコン上でダイコンヴは動作しません。

試用期限は最初に起動した日から 60 日間です。この制限以外に製品版とトライアル版の違いはありません。

トライアル版の使い方

フロッピーディスクのフォーマット

3.5 インチ FD を IBM 標準形式でフォーマットします。

- (1) 3.5 インチ 2HD のフロッピーディスクをドライブに挿入。
- (2) ラベル領域の種類を選択(通常は EBCDIC でよい)
- (3) [F D フォーマット] ボタンをクリック。

フロッピーディスクにファイルを書き込む（例 CSVK3.CSV）

- (1) IBM 標準フォーマットしたフロッピーをドライブへ挿入。
- (2) 変換設定ファイルに[CSVK3.CNV]を選択。
- (3) Win ファイル欄に[CSVK3.CSV]をキーボードから入力。
[Win ファイル選択]ボタンで表示されるダイアログからも選択可。
- (4) IBM ファイル欄に FD 上に作成するファイル名を入力。
ここが空白の場合は、Win ファイルの最初の 8 文字を IBM ファイル名として使用。
- (5) [WIN => IBM]ボタンをクリック。

フロッピーディスクからファイルを読み込む（例 CSVK3）

- (1) 上で作成したフロッピーをドライブへ挿入。
- (2) 変換設定ファイルに[CSVK3.CNV]を選択。
- (3) [FD 情報表示]ボタンをクリック。
- (4) リストボックスに表示されたファイル名の[CSVK3]をクリック。
IBM ファイル欄にキーボードから入力しても可。
- (5) Win ファイル欄にハードディスク上に作成するファイル名をキーボードから入力。
空白の場合は IBM ファイル名に拡張子として DAT を追加したファイル名が作成される。
- (6) [IBM => WIN]ボタンをクリック。

変換設定用ファイル(*.CNV)の設定方法については、[DICONV.CNV](#) に詳しい説明があるので参考にしてください。

IBM フォーマットのフロッピーディスクをコピーする

- (1) コピー先の IBM フォーマットしたフロッピーを用意する。
- (2) コピーもとのフロッピーをドライブへ挿入する。
- (3) [FD コピー]をクリック。
- (4) 指示に従ってフロッピーを入れ替える。

製品版について

提供媒体：3.5 インチ FD 2 枚で構成されています。

- (1) プログラムディスク
- (2) IBM 標準フォーマットのサンプルデータを納めたフロッピーディスク

購入

「ダイコンヴX/XL」はプログラムの性質上すべての機種で動作を保証することはできません。購入にあたってはトライアル版で十分動作テストをしてください。

価格：「ダイコンヴX/XL」1本あたりの価格(送料・消費税込)

1~5本 ~10本 ~50本 ~100本 101本~

¥18,900 ¥17,850 ¥15,750 ¥13,650 ¥10,500

使用本数無制限一括ライセンス：1プロジェクトにつき315万円(消費税込)

見積書をFAXいたしますので、メールまたは電話でご連絡ください。

FAX:048-470-1056

「銀行振込ご利用控」または「郵便振替払込受領証」のコピーを下記へFAXしていただければ即発送いたします。

お急ぎの場合はFAXにメールアドレスを記入してください。プログラムFDのファイルを添付メール(LZH形式)でお送りします。

銀行振込：埼玉りそな銀行 志木支店 普通 3949863 (有)イーディーソフト

巢鴨信用金庫 朝霞台支店 普通 3069021 (有)イーディーソフト

郵便振替：00100-3-86591 (有)イーディーソフト

送金手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

**「ダイコンヴX/XL」は1台のコンピュータに1本必要です。
1本の「ダイコンヴX/XL」を複数台のコンピュータにコピーして使用することはできません。**

サポート

サポートは電話またはメールで承ります。また、最新版をホームページからダウンロードすることができます。

電話：048-470-1055(月~金：09:00-17:00)

メール：office@edsoftz.com

ホームページ：<http://www.edsoftz.com/>

**製品のカスタマイズを承ります。カスタマイズの内容により無料~有料です。
詳細は電話またはメールでお願いします。**

(有)イーディーソフト